

週報

感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌ウイルス	平成27年												平成28年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月 ~7日	2月 ~14日	2月 ~21日	2月 ~28日	3月 ~6日
カンピロバクター	117	100	86	166	99	138	164	131	131	116	64	68	72	13	9	15	19	9
病原性大腸菌	227	185	210	229	130	190	195	127	95	134	147	174	140	42	22	39	40 (43)	34
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	9	2	5	3	7	9	20	37	14	36	19	11	12	2	0	1	1	2
黄色ブドウ球菌 MSSA	44	32	29	27	19	31	37	26	18	26	15	25	23	4	6	3	7	5
黄色ブドウ球菌 MRSA	20	18	12	15	15	21	15	19	14	17	22	21	11	3	2	5	1	3
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	0	2	7	8	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0
ロタウイルス	2	0	5	15	3	2	0	0	0	0	1	2	4	6	4	9	0	7
アデノウイルス	1	0	1	4	0	3	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0
ノロウイルス	38	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	20	3	5	7	5	1

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

広島県感染症発生動向週報

平成28年第9週(2月29日~3月6日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8			2		4		2
三類	0	発生なし	0							
四類	1	レジオネラ症	1					1		
五類全数	6	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3			1				2
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		梅毒	1					1		
		侵襲性肺炎球菌感染症	1	1						

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島市、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第9週 2/29~3/6)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供
インフルエンザの流行状況

1. インフルエンザ

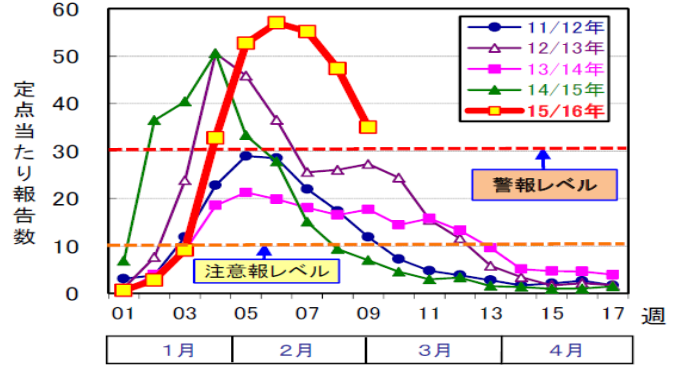
定点当たり35.0人と3週連続して減少しましたが、依然警報レベル(定点当たり30.0人)を超えており、市内で流行が継続しています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第9週は29件報告されています。引き続き、手洗い・うがいの、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり10.2人と、前週と比べやや増加しました。また、感染性胃腸炎の集団発生が、第9週に1件報告されています。

集団生活の場では、手洗いの励行や便・吐物の適切な処理などの感染予防対策を特に徹底することが重要です。



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	
フィリ	インフルエンザ	1296	35.03	17.97	◇	小児科	流行性耳下腺炎	9	0.38	0.42	◇	
	咽頭結膜熱	4	0.17	0.30	◇		RSウイルス感染症	3	0.13	0.25	◇	
小児科	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	3.04	2.08	◇	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	◇	
	感染性胃腸炎	244	10.17	11.42	◇		流行性角結膜炎	5	0.63	0.35	◇	
	水痘	10	0.42	1.10	◇		細菌性髄膜炎	-	-	-	◇	
	手足口病	1	0.04	0.22	◇		無菌性髄膜炎	-	-	-	◇	
	伝染性紅斑	40	1.67	0.17	◇		基幹	マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.11	◇
	突発性発しん	10	0.42	0.39	◇			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◇
	百日咳	-	-	0.04	◇			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	22	3.14	◇	
	ヘルパンギーナ	4	0.17	0.02	◇							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔	↔	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	34	男性(40歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・2人
4	レジオネラ症	1	1	男性(60歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	4	男性(40歳代)・感染者
5	梅毒	1	4	女性(20歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.0) 細気管支炎	1	女	2016/02/20	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	3	男	2016/02/23	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(38.0) インフルエンザ様症状	24	男	2016/02/24	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	16	女	2016/02/25	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	不明	男	2016/02/26	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	67	女	2016/02/26	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
感染性胃腸炎	発熱(38.3) 嘔吐 下痢	4	男	2016/01/10	糞便	アデノウイルスNT
感染性胃腸炎	発熱(38.0) 嘔吐 下痢	5	男	2016/01/20	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	2	男	2016/01/24	糞便	A群ロタウイルス
その他の消化器疾患	血便 腹痛	1	男	2015/12/27	糞便	アデノウイルス31型
その他の消化器疾患	不詳	2	男	2015/12/31	糞便	アデノウイルス31型
その他の疾患	発熱 関節炎 嘔吐 関節痛	10	女	2016/01/21	咽頭拭い液	ライノウイルス